



となん

【学校教育目標】

- [知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒
- [徳] 豊かな心を持つ生徒
- [体] 健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成

発行者：校長 崎山 用彰



☆「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です(下地中学校HPへ)

2/8(日)

宮古島大学駅伝

WAIDO-ZUMI 2026

6区-4で3年の友利謙心さんが走りました!

2/8(日)、「宮古島大学駅伝WAIDO-ZUMI 2026」が宮古島市陸上競技場発着コース(6区間 総距離 82.0km)で開催されました。

6区間 総距離 **82.0km**

宮古島市陸上競技場スタート～植物園～比嘉ロードパーク～東平安名崎入口～海宝館～インギヤー～宮国(ドイツ村)～下地運動公園折り返し～海宝館～吉野海岸～植物園～宮古島市陸上競技場/フィニッシュ

本大会については、ホームページ「はじめに」から引用します。

大学駅伝大会の出場に向けて強化に取り組んでいる大学駅伝チームの支援及び宮古島への合宿誘致活動の一環とする大会です。美しい宮古島の自然を舞台に、学生ランナーが熱い戦いを繰り広げます。

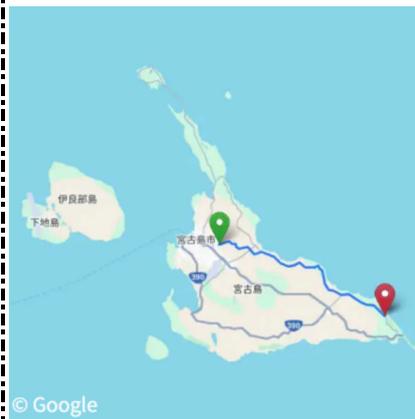
2月でも温暖な気候の宮古島でトレーニングに励んだ学生選手が、2026年の様々の大会で活躍する事を宮古島の皆が「ワイドー・ズミ」のマインドで応援して参ります!宮古島の言葉で「ワイドー」は「頑張れ、ファイト!」、「ズミ」は「素晴らしい、最高!」の意味です。

駅伝ファン、宮古島ファンの皆様の応援とご支援をよろしくお願い申し上げます。

<https://miyakojima-ekiden.com/>

出場した大学チームは、「青山学院大学」「神奈川大学」「國學院大學」「順天堂大学」「中央学院大学」「中央大学」「帝京大学」「東海大学」「東京国際大学」「東洋大学」「日本体育大学」「山梨学院大学」

「立教大学」「早稲田大学」の14チーム。他に「沖縄選抜チーム(県内中高生)」が挙げられています。



© Google

3年生の友利謙心さんが「6区-4」と記載したのは、「沖縄選抜チーム」の「宮古島選抜」の一員として出場したからです(沖縄選抜チームは他に、「北山高校」「那覇西高校」「エナジックスポーツ高等学院」が出場していました。宮古島選抜は5人で構成され、6区-1には下地中卒で宮古高校2年の下地朔さんが走っています[2年果実さんの兄]。記録は、オブザーバー参加の為、ホームページ上での確認ができませんでした)。

団体の部の結果を紹介します。

団体の部

順位	大学名	時間
1位	青山学院大学	4時間 07分 01秒
2位	順天堂大学	4時間 07分 26秒
3位	國學院大學	4時間 08分 16秒
4位	東洋大学	4時間 08分 41秒
5位	中央学院大学	4時間 09分 59秒
6位	中央大学	4時間 10分 07秒
7位	山梨学院大学	4時間 10分 07秒
8位	神奈川大学	4時間 10分 13秒
9位	東海大学	4時間 11分 19秒
10位	帝京大学	4時間 14分 25秒
11位	日本体育大学	4時間 15分 53秒
12位	東京国際大学	4時間 20分 51秒
OP	大学連合1	4時間 15分 25秒
OP	大学連合2	DNF

【「宮古新報」記事から引用】レースは午前9時にスタートし、1区選手が陸上競技場のトラックを一周してコースに出た。トップに立ったのは東洋、それに順天堂、青山学院、中央が続いた。2区と3区は順天堂がトップに立ったが4区で青山学院が追い抜いてトップになり、5・6区も安定した走りそのままゴールした。青山学院を追った順天堂は粘りの走りを見せたが25秒差で2位となった。

※②に続く。

2/8(日)

宮古島大学駅伝
WAIDO-ZUMI 2026

6区-4で3年の友利謙心さんが走りました!



※新聞記事の続きです(画像は優勝した「青学チーム」)。

原晋監督は「3回目の出場だが良かった。どんな大会も勝つことが重要であり初優勝はうれしい。駅伝は頻繁に走ることができないので(1,2年が)経験を踏んで実績を作って(箱根など)学生3大駅伝につなげていきかけになる。駅伝の楽しさを感じ、勝利する喜びを感じてくれたことは大きい」と話した。

アンカーの前川竜之将選手は「風が強くて走る前は不安があったが仲間がつなぎトップで受けたのであとは逃げる気持ちで走った」と振り返った。宮古島のレースには「多くの人が見てくれて温かさを感じた。これからは青山学院大学を応援していただけるような走りをしていきたい」と話した。レースには県内の北山高校、那覇西高校、エナジックススポーツ高等学院、宮古島選抜(下地朔、古城大夢、辻康太郎、友利謙心、山下裕翔)も出場した。

2/20(金) R7・8年度 文科省指定
**「よりよい生き方を実践する力を
育む道德教育の推進事業」
(中間報告会)**

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、下地中学校はみだしの「よりよい生き方を実践する力を育む道德教育の推進事業」を本年度と次年度の2年間推進することになっております。

その研究の1年目のまとめとして「中間報告会」を、2/20(金)午後開催をいたします。

先日、PTA会長の津嘉山さんに協力していただき、正門付近に横幕を設置しました(次の画像)。



今回の中間報告会は、宮古地区小・中学校の先生方を参加対象に開催をいたします(PTAにおかれましては役員を中心に、駐車場係や接待係をお願いしております。関わる皆さん、当日はよろしくお願ひいたします)。

(画像にもありますが)研究テーマ及びサブテーマは「自己を見つめ、よりよい自己の生き方について深く考える生徒の育成 ~道德的価値の理解を深める授業づくりの工夫を通して~」です。研究の概要については以下の通りです。

諸調査からみられる実態を踏まえ、道德教育の重点指導内容を「A(1)自主、自律、自由と責任」「B(9)相互理解、寛容」「C(15)よりよい学校生活、集団生活の充実」の3つに絞り指導に努めている。

本研究では、生徒が人間としての生き方について考えを深めるには、道德的価値の意義を理解し、「ねらい」の明確化とそれを基にした教材分析を通して、生徒一人一人が自己を見つめ、道德的価値の理解を深める学習を充実させることが、道德科の授業づくりにおいて重要であると考え、研究主題を設定した。

研究仮説として、「ねらい」を明確にした教材分析を基に、「ねらい」を焦点化し深い学びにつながる授業展開を工夫することによって研究主題に迫ってきたい。

研究の視点として、全教師・全校体制で「道德的価値の理解を深める授業づくり」や「教科横断でとりくむ道德教育」「校内研修の充実」に努めていく。

当日は1年生・2年生4学級の「公開授業と授業研究会」、そして「全体会(中間報告及び県指導主事による総括)」を行います。授業を頑張る子どもたちや先生方への激励をよろしくお願ひします。

【お知らせ】

☆【右画像】同窓の森のヒカンザクラが見頃を迎えております。

☆2/19(木)5校時は、さかいバイオリン教室代表のさかいゆみこ氏を招いて「音楽鑑賞会」を行います(場所は体育館)。保護者の皆さまも一緒に音楽鑑賞をしませんか!





となん

【学校教育目標】

- 【知】自ら学ぶ意欲を持つ生徒
- 【徳】豊かな心を持つ生徒
- 【体】健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

発行者：校長 崎山 用彰

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成

☆下中だより「となん」は、
学校HPから閲覧可能→



2 / 18（水）宮古新報掲載

給食で台湾の味堪能 下地中 春節に合わせ交流深める 排骨飯など

現在印刷機の故障で休刊中の「宮古新報社」の記事（Web版）を見つけましたので、号外として紹介します。



下地中学校（崎山用彰校長）で16日、給食に台湾料理を取り入れた「台湾メニューの日」が実施された。同校が進める台湾交流の一環として企画されたもので、17日から始まる台湾の旧正月「春節」に合わせて実施。生徒たちは本格的なメニューに舌鼓を打ちながら、食を通じて隣国への理解を深めた。

この日の献立は、揚げた豚肉を載せた「排骨飯（パイコーハン）」をはじめ、ナスをピリ辛に味付けした「魚香茄子（ユイシャンチエズ）」、魚の団子が入った「魚丸湯（ユイワンタン）」の3品に牛乳が添えられた。

崎山校長は「交流事業に参加したメンバー以外にも、全校生徒で台湾を学び、忘れない機会になればとメニューをお願いした。食から台湾を知るきっかけにしてほしい」と期待を込めた。

教室では台湾出身者でつくる琉球華僑総会の宮古支部長を務める羽地芳子さんも生徒たちと共に故郷の味を楽しんだ。3年A組の上原輝夢さんは「とてもおいしい。特に排骨が気に入ったので、また食べてみたい」と笑顔で話した。



今回の台湾交流給食は「春節」に因んだもの

「春節」とは（Yahoo!JAPANのAI回答から引用）
 【春節の概要】春節は旧暦に基づくため、毎年日付が異なります。2026年の春節は2月17日（火）で、2月15日から2月23日までの9日間が連休期間となります。この期間は、家族や親族が集まり、新しい一年の幸福や健康を願う文化的な意味合いが強いです。
 【歴史と重要性】春節の歴史は長く、4000年以上前から祝う習慣があったとされています。中国では、先祖を祀る清明節や中秋節と並ぶ大切な祭りです。



となん

【学校教育目標】

- 【知】自ら学ぶ意欲を持つ生徒
- 【徳】豊かな心を持つ生徒
- 【体】健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成

発行者：校長 崎山 用彰



☆「QRコード」はデンソーウェブの登録商標です(下地中学校HPへ)

2/16(月)羽地芳子さんを招いて

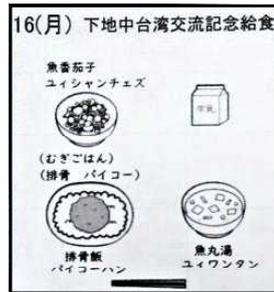
台湾給食メニュー③

みだしの「台湾給食メニュー」6/30、10/6に次ぐ3回目となります(昨年10月にスタートし、本年度は学期に1回実施しました)。



今回も、台湾国際交流員で通訳の羽地芳子さんを3年A組に招いて実施することができました。毎回ご協力いただいた学校栄養職員の武井絵理さんをはじめ下地学校給食

共同調理場の皆さん、本当にありがとうございました。今回提供された台湾交流記念給食メニューは、魚香茄子(ユイシャンチェズ)、排骨飯(パイコーハン)、魚丸湯(ユイワントン)の3品です。



食後に寄せられた感想の一部を紹介します。

☆3年生☆

【友利謙心】台湾給食を食べてみて、日本食に比べてとても味が濃く、少し食べただけで満足感がありました。一番美味しかったのは、排骨飯です。

【友利海陸】下地中ならではの台湾給食メニューで、初めは匂いがきつかったけど、ボリューム満点で、食べてみるととてもデリシャスでした。いつもの日本食とは違う感じだったので、とてもヤミーでした。台湾との交流がもっと深まっていくことを願っています。

【太田虎汰郎】パイコーハンはとてもパイコーがジューシーで美味しかったです。ユイワントンは香辛料が効いていて美味しかったです。これからも定期的に台湾メニューを提供して欲しいと思いました。

【日比野貫太】今日の台湾給食メニューは、日本の味とは全く違う味を楽しむことができました。僕は台湾に行ったことがあるので分かりますが、匂いがきついものの、食べるととても美味しかったです。

☆2年生☆

【川満香綸】いつも美味しい給食を提供していただきありがとうございます。今日の台湾給食メニューで一番美味しいと思ったのは魚丸湯です。魚のお肉が美味しかったです。また食べたいです。

【砂川和月】パイコーは豚肉を天ぷらの生地で揚げて甘辛く味付けしたような味で美味しかったです。ユイワントンは普段食べるスープに似た味でした。いつも美味しい給食をありがとうございます。今回の台湾給食メニューも美味しかったです。来年も期待しています。

【藤原琉太郎】今回の台湾給食メニューを食べて、特に美味しかったのは、パイコーです。なぜなら、肉が好きということもあるし、好きな味付けだったからです。調理してくれた皆さんへの感謝は、ちゃんと美味しい味付けにしてくれて、ありがとうございます。今後もこういうご飯を作ってください！期待しています！

【島尻絆良】今日の台湾給食メニューということで台湾のご飯が出てきたので、もっと台湾について知りたいと思いました。そして、このようなご飯を作ってくれている下地調理場の皆さんには、感謝の気持ちでいっぱい입니다。本当にありがとうございます。



※77号②に続く。

2/16(月) 好吃(ハオツー)

台湾給食メニュー③

※「2年生の感想」続きです。

【平良星姫】今日の台湾給食を食べて、魚香茄子は味が濃かったけど美味しかったです。排骨はご飯との相性が良かったです。魚丸湯は、普段食べない味付けで、全部美味しかったです。下地調理場のみなさんへ、いつも美味しい給食を作ってくれてありがとうございます。

【小祿晴太】魚丸湯は肉だんごのようで魚を使っていたので不思議な食感でした。排骨も魚かと思っかぶりついたら豚肉だったのでびっくりしました。辛い味付けだったけど美味しかったです。いつも美味しい給食を作ってくれて、ありがとうございます。



【下地果美】今日の給食は台湾のメニューで、私は台湾のご飯は口に合わないことが多かったけど、今日のご飯は意外と美味しかったです。調理場のみなさん、いつも美味しい給食を作ってくれてありがとうございます。

【池間紀華】今日の台湾給食メニューでは、排骨のお肉が味付けもしっかりしていて美味しかったです。魚香茄子も、挽肉とマッチしていたので、美味しかったです。

【友利伸之介】今日の給食は、台湾の風味で、めちゃくちゃ美味しかったです。美味しすぎておかわりをしてしまいました！そのぐらい美味しかったです。また台湾給食メニューを食べたいです。



【下地仁衣乃】今日の台湾給食メニューは、全部名前と見た目が全く思いつきませんでした。食べてみると、とても美味しかったです。

【神田鯛市】台湾メニューの給食は、台湾交流した時の思い出がよみがえってきました。その思い出に浸りながら食べる台湾給食メニューは格別なものでした。

【石嶺元隆】今日の台湾給食メニューは、排骨飯の味付けが濃かったけど、においはあまりしませんでした。とても美味しかったです。

【加賀龍之介】下地調理場のみなさん、わざわざ台湾給食メニューを作ってくれてありがとうございました。おかげで台湾を感じることができました。独特の匂いはあまり好みではありませんでした。台湾の味を知る良い機会だと思いました!!



【上地詠翔】今回の給食で台湾の料理を食べることができました。排骨がとんかつみたいですごく美味しかったです。メニュー全体にお肉が使われていたので、味もボリュームもとても満足できました。

【仲里奏】日本食にはない台湾独特の味を感じることができました。魚香茄子はすごく味が濃くてちょっとびっくりしました(でも、ご飯がすすむ味でした)。私には一番魚丸湯が口に合いました。次回はジーローハンを食べたいです。

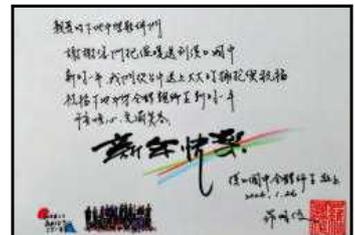
【上地寿奈】普段食べることのない異国の料理を給食を通して食べることができたので、とても良い経験になったなと思いました。

今年度の台湾交流給食はこれで終了です。この取組を通して、生徒の皆さんが日本食との違いを楽しみ、新しい味への驚きや美味しさを実感していましたね。排骨飯や魚丸湯などのお気に入りも生まれ、異文化への関心も高まったことと思います。また、下地共同調理場の皆さんへの感謝の言葉もあり、下地中学校の食育の豊かさを改めて感じる機会にもなりました。

2/17(火) 旧正月を迎えました

漢口國民中學から年賀状が届きました

2/17(火)、旧正月を迎えました。下地中学校には漢口國民中學の羅校長から年賀状が届きました(右画像、職員室前に掲示しています)。



そして本年度、台湾交流に参加した生徒にも、たくさんの年賀状が届いていましたね。今後も台湾との国際交流を深めていきましょう。

